2

ある国家が戦争により国境線の変更を迫られ，または国家自体が消滅し，他民族・他国家の支配下に組み込まれた例は歴史上に数多存在する。中世から現代まで，西ヨーロッパとロシアの間に位置するポーランドは，国家消滅と復活をたびたび経験し，様々な周辺諸国の影響を被った国家であるといえよう。

そこで，14 世紀末から 1980 年代末までのポーランドの歴史について，ポーランドの政治的動向や民族運動が周辺諸国や国際社会から受けた影響，逆にポーランドの政治的動向や民族運動が周辺諸国や国際社会に与えた影響にも触れつつ，540 字以内で概観せよ。その際に，下記の 8 つの語句を必ず一度は用い，その語句に下線を付せ。なお，（　　）で並記した語句は，どちらを用いてもよい。（40 点）

ティルジット条約　　ポーランド反政府反ソ暴動（ポズナニ暴動）　　ロシア皇帝
民族自決　　第 1 インターナショナル　　ドイツ騎士団　　リトアニア　　選挙王制